



## 心の語録①

「汐入大根、三河島菜、三河島枝豆等の江戸東京野菜も育てて食べます。」

第420号 土を耕し、心身を耕す 荒川アグリガルテンの会

「障がいを理解して寄り添う」

第421号 理解を積み上げ、コミュニケーションを積み上げる要約筆記入門講座を受講しませんか

「働きたい。はじめの一步を踏み出したい」「やりたいことが見えてくる。」

第422号 ステップ踏んで、働きたいを応援「わかもの就労サポートデスク」

「子育ての助っ人が足りません!」「遠くの親戚より近くの他人」

第423号 荒川区ファミリー・サポートセンター 協力会員養成講座参加者大募集!

「自己肯定感がある子どもに」

第425号 生命を守るための行動ができる身近な助け人。荒川区立南千住第二中学校レスキュー部

「不撓不屈(困難に屈したりくじけたりしないこと)」

第427号 釜石唐丹小中学校へピアノ寄贈チャリティコンサート開催

「やさしい日本語は誰にでも理解できる言葉」

第428号 やさしい日本語で優しい関係を「目を見てゆっくりと声かけを」

第429号 認知症を理解して、寄り添って笑顔で声掛けしませんか

「喉はただの通り道、お腹から声を出します」

第430号 京劇を楽しんで 絢爛豪華なひと時を

「ちよっとしたことが喜ばれます。」

第432号 子育て中のお母さん、お父さんへできることから無理なく始める まめまめボランティア

「人の気配を感じて安心」「実家に帰った温かさ」

第433号 ただいまと言える 共同住宅(シェアハウス) 「えん西尾久」

「支える杖となって三十年。悩みや愚痴を吐き出す窓口」

第434号 認知症になってもありのままの杖30周年記念トーク

「残された家族が生きていくためにも、亡くなる方が、穏やかに過ごせるためにも、生きている今こそ、最期について考える必要があると思います。」

第436号 看護師つれづれ日記④訪問看護師のつぶやき「看取り」をとおして思う

「教わる喜び、教える楽しさ」

第439号 子どもの成長と出会いが喜び荒川区少年団指導者連絡会書記 砂田厚美さん

「もしもし、お変わりないですか?」

「ふれあい電話で心身の健康を」

第440号 会えない今、電話で人と繋がるふれあい電話 登録者急増中!

「ほんの少しでも安心感が生まれたら嬉しい。」

第442号 「お米で緊急支援プロジェクト」第二弾開始します。一般社団法人あじいろ

「年齢に関わらず、ケガや病気で一時的に車イスが必要になった方に無料で車イスの貸し出しを行っております。」

第444号区内十二ヶ所で車イスを無料で貸し出しています。荒川区社会福祉協議会

「できない理由を探すよりできる方法を考える」

第446号 簡単防護服、雑巾作りをしませんか。おうちDEぼらんであ

「ちよっとした挨拶や会話も大切です。」

第451号生活を活・発にして、健康管理平成31年5月令和2年10月迄の紙面の心の語録です。

コロナ渦、人と接する機会が少なくなりましたが、心の語録の優しい言葉に触れて春の温かさを感じて頂けたら幸いです。